

第 87 号



発行所

大阪市史跡 龍溪禪師墓所 靈龜山 九島院

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号

TEL 06 (6583) 2725 FAX 06 (6583) 0908

発行者

第廿五代住職 奥田 啓知 (智證)

当院は、阪神なんば線で、なんばから7分です。

25代住職は引退します！

ご法援ありがとうございました

小納奥田啓知は、本年9月10日付で九島院住職引退を大本山萬福寺宗務本院に申請しました。

前々から、65歳で引退する予定でしたが、昨年は副住職の穂積が本小学校のPTA会長になり1年遅れとなりました。

今上陛下の退位も来年に決定し、平成年間の九島院は小納が住職として、檀信徒の方々のご法援を得て法燈を繋ぐ役割を果たせたと自負しています。退山の気持を漢詩二句で表しました。

繼積入門過三旬
今茲山退仲秋辰
何憂九島將來事
穂積英賢修善因

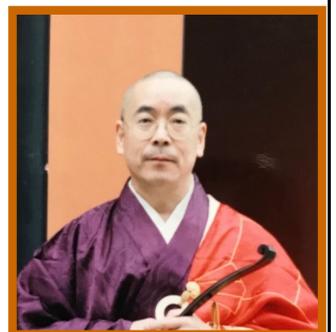
(大意) 九島院住職の席を継ぎ三十年が過ぎ去った。今ここに靈龜山を退く仲秋の時。どうして九島院の前途を憂うことはあるうか、いやない。穂積和尚は優れて賢明で九島院の隆昌を招くべき働きをしてくれることだろう。

わが子ながら事務能力は抜群で府市仏教会や黄檗宗支院のほか、多方面で活躍してくれています。少々頑固なところが有りますが、これは親譲り。少子化(小所帯化) 多死時代に向かい、家族葬・直葬・葬式さえしない世相の中で、九島院の舵取りは至難のことと思えますが、きつと彼なら立派に次代に継承してくれると信じています。

從縁門入續遺芳
回首三旬歲月忙
結構茲完宿願果
偏期九島得隆昌

(大意) 仏縁に従い九島院に入山し、先代弘忠和尚の残された業績を継がせて頂いた。振り返れば、この30年という歳月は多忙を極めた。九島院の伽藍復興をここに完結し、入山時の宿願を果たせた。九島院が大いに栄えることを一途に期待している。

平成5年10月の龍燈会館落慶晋山式までの経過は、記念発刊の『水光龍彩』に詳しく書きましたので、それ以降を略記します。本当に多忙な30年でした。



九島院第25代住職 啓知證 和尚

○ 酬恩関係 ○

- (平成6年始) 開山龍溪禪師水定330年忌法要をめざし、禪師事跡を訪ねる修養会を6回実施。
- (平成12年) 龍溪水定330年忌法要と先代弘忠和尚7回忌法要厳修と記念事業。
- (平成13年) 山門楼閣上に先代和尚追善の梵鐘『弘龍鐘』新鈴設置
- (平成14年) 本堂大改修し桂上登画伯の襖絵62面新調
- (平成19年) 23代榮忠和尚50回忌と24代弘忠和尚13回忌法要厳修
- (平成22年) 前坊守愷子葬儀と寺族墓建立

○ 境内墓地関係 ○

- (平成17年) 無縁墓改葬と排水溝・参道改修。
- (平成19年) 大亀地藏尊永代供養墓建立
- (平成21年) 猫地藏移転奉安
- (平成23年) ペット塚新設
- (平成26年) 北堀建替
- (平成28年) 興禅庵顕彰碑造立

○ 伽藍関係 ○

- (平成23年) 隣家購入し駐車場設置
- (平成25年) だるま堂新築
- (平成27年) 慈光堂改築
- (平成29年) 龍吟鐘台新造
- (平成30年) 本堂休憩所と旧庫裡解体と新住職家族が居住する新庫裡を現在建設中

○ 役職関係 ○

- 西区仏教会会長・12教区支院長・大阪市仏教会大阪青少年教化協議会副会長・大阪テレビホン相談室役員・黄檗宗近畿地区協議会副会長を歴任。寺報『龍燈』も87号を教えています。

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

九条十五景シリーズ

『安治川隧道』と『河村瑞賢紀行碑』

先代弘忠和尚は晩年『郷土史跡めぐり』と題して、寺報に九条界隈の史蹟を案内されています。『九条十五景』と題し、漢詩で詠み解説をつけていきます。

①景『安治川隧道』

澱江水面放突光
流汗滂沱晝正央
川底昇降通隧道
忽驚静寂氣清涼

(大意) 澱江(安治川)の水面は、燃えるような夏の日差しを反射し、汗がダラダラ流れる真昼の間。エレベーターで昇降し、川底の安治川隧道(源兵衛渡し)を通る。隧道(川底トンネル)は静寂で空気も清涼なことに忽ち驚いた。

澱江(淀川)の下流、安治川は中央卸売市場の新船津橋から天保山棧橋の河口まで約六キロをいう。貞亨元年(一六八四)に、九島院開山龍溪禪師の水定示寂をうけて幕府の命で、河村瑞賢が九条島を開削して新川、後の安治川を通した。九条島は西の安治川と東の木

だるまさん、集めてます。ご不要なだるまさん(置物など)お寺へ譲ってください。

津川で挟まれた三角デルタで、両川はとも船の運航が多く架橋困難な川であり、明治6年安治川に船が来ると中央の道路面が回転する旋回式可動橋、俗に磁石橋が、木津川には道路面が跳ね上がる跳開式可動橋が架けられた。しかし、両橋は明治18年の大洪水で崩壊した。明治30年には、西九条側で私設の渡しを営んでいた源兵衛という人が、九条新道の西端に渡しをつくり、「源兵衛渡し」と呼ばれ、両岸の商人に大いに喜ばれた。昭和に入って交通量が多く、乗船しようとする人が列をなして曳々と人垣をつくることさえあった。そこでようやく昭和7年10月に安治川トンネルが着工した。往來する船の航行を妨げないように、両岸の基礎構造の支台に隧道部分をのせて沈める沈埋管方式がとられた。長さ五十メートル、幅が約12メートルの構造物を順次沈めて完成させた。折からの太平洋戦争で資材不足のなか工事は遅れたが約10年の歳月と約28万円の費用を投じて昭和19年9月完成した。両岸とも歩行者用・車両用のエレベーターで約17メートルの河底に降り、河底で通過して対岸で地上に昇るもの、大阪の名所となった。現在のは人のみ通行できる。

②景『河村瑞賢紀行碑』

何翁碑誌刻縁由
開削衝壞入海流
安治水陰残念石
奚疑功績歷千秋

(大意) 河翁(河村瑞賢)の紀行碑には安治川開削の由来が刻まれている。川の南岸(水陰)に建つ残念石でできた瑞賢の石碑は、彼の功績を永遠に伝えていく。どうして疑うことが出来ようか



昔の安治川隧道(竣工昭和19年)



現在の安治川隧道



河村瑞賢紀行碑

九条デルタのたび重なる洪水被害の治水対策のために、貞亨元年(一六八四)幕府は河村瑞賢に命じ、九条島を開削し、淀川の水を一直線に大阪湾にみちびくこととした。4年の歳月を費やして、貞亨4年に開削された新川が、元禄11年(二六九八)「安く治まる」ように安治川と改名された。これによって、西成郡九条村の一部が現在の西九条である。河村瑞賢紀行碑は、大正4年8月に国津橋に建てられた。郷土ではこの石碑は大坂城築城に使おうと運ばれたが、途中水中に落とした石を残念石とよび、この残念石を使ったと伝えられている。



檀信徒の皆さまへ

初開催 九島院 『手作り市』

& お寺 de ヨガ

楽しんでいただけたいと思います。またヨガには9名の参加を頂き、雨ではありましたが大盛況の一日となりました。また来年も開催を予定していますので、お気軽にお寺へお越しください。

(副住職)



開催日 5月13日(日)
天気 大雨

ものすごい大雨の中、初開催となります『手作り市』を行いました。アジア雑貨、八百屋、パン屋、アクセサリー、盲導犬グッズなどなど、様々なお店が龍灯会館内にて出店。お檀家様の手作りグッズコーナーもあり、楽しく賑やかに過ごせました。あいにくの天気で来場される方は非常に少なかつたのは残念でしたが、

行事報告

3/23 : 山門会(春彼岸法要)

毎年恒例の春のお彼岸法要。快晴のもと、たくさんのご参詣を頂きました。法要後には、地元の大阪市立

参加者40名



本田小学校和太鼓クラブの皆さんによる演奏披露をして頂きました。

行事予定

- 3/31 : 写経会 18回目開催。参加者1名。
- 6/2 : はじめての坐禅 8回目開催。参加者6名。

地藏盆子ども会

開催日 8月22日(水) 14時
9回目の開催です。多くの子ども達にご来院いただきたいです。

写経会

開催日 9月29日(土) 15時
19回目の開催です。どなた様でもご参加可能です。

お寺 de ヨガ

開催日 10月28日(日) 14時
17回目の開催です。老若男女問わず、誰でもご参加OK。

修養会(日帰りバスツアー)

開催日 11月4日(日)
行先・滋賀県近江八幡方面
23回目の開催です。皆様の参加申込をお待ちしています。(別紙参照)

お知らせ

当院の檀家総代に欠員が生じた為、『宗教法人九島院規則』第七条により、平成30年5月25日付で奥迫吉昭氏(大阪市西区九条在住)が総代(責任役員)に就任されました。

新庫裡建築報告

現在、本堂北側にあつた客殿と旧庫裡の解体工事中です。その為近隣のお墓付近に足場を組んでおります。なお、墓参者用のトイレは解体工事中の為、龍灯会館内のトイレをご利用ください。

解体工事…現在まで6月末日
ボーリング調査…7月 (予定)
新築工事…7月より平成31年1月末日

長期間に渡りご迷惑をおかけしますが、ご理解の程宜しくお願い致します。



2018. 6. 7現在



新庫裡完成予想図

永代供養墓 大亀地蔵尊

当院が永代に管理供養し、無縁仏とならないお墓で、遺族・ご家族にも安心して頂けます。

宗旨・宗派は問いません

- ご縁のある方のご遺骨をお預かりの方
- 墓地を整理してお骨を移したい方
- お墓の継承者がいない方

永代冥加金
一霊 30万円/二霊 50万円
併せて永代祀堂位牌(1万~5万)が必要となります。(管理料は不要)

きゅうとういん
黄檗宗(禅) 九島院
霊亀山
TEL. 6583-2725 西区本町3丁目4番10号
http://kyutouin.or.jp

新規境内墓地もあります

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

九条から阪神三宮駅・近鉄奈良駅まで一直線!

奉納便り

○金式萬円御志納 (平成30年3月6日) 今岡榮美子様
 ○金参萬円御志納 (平成30年3月17日) 池内慶四郎様
 ○金参拾萬円御志納 (平成30年4月2日) 小林陽子様
 ○金壹拾萬円御志納 (平成30年5月3日) 南 政弘様
 ☆志納金は、新庫裡建築の費用の一部に使わせて頂きます。有り難うございました。

編集後記

▼日大アメフト部の危険タックル問題は、運

眉毛染め

今春彼岸前のことです。鏡に映る自分の顔をしみじみ見ていると、白髪まじりの眉毛が長くなり老人顔になってきていることに気づきました。

村山喜市元首相『とんちゃん』の眉毛で、俗にいうところの『長寿眉』が目立ってきました。頭はだいたい4〜5日で剃髪しますが、手入れをしない白髪まじりの眉毛が気になって仕方ありません。

近所のドラッグストアで白髪染めを買い求め、むかし化粧品販売員をしていた友人に偶然会ったので、アドバイスを受け濃いめの栗色に決めました。

なにしろ染髪など初めてです。黒色を見ていると友人は「黒色はかえって目立ち、タレントのイモトさんみたいな顔になるよ」と言われました。

若白髪の実父を母親が染める姿をよく目にしていたので、染めることには抵抗はなかったけれど、染料のクリームはつけると熱くなりなかなか痛いものでした。でも、染め上がった顔は10歳ぐらい若返ってみえ、満更でもありません。行きつけの飲み屋で常連たちに、「僕の顔なんか変わってない？」と聞いてみても誰も気づいてくれず、ことの子細を告げると、「そんなんでもいいのに、目に入ると大変なことになる」と笑われました。

眉毛の長い人は長生きをするといわれ『長寿眉』といいますが、眉毛が長くなるのは老化現象で、毛のDNAが損傷されるために長くなるのだそうです。

毛は頭髪、腋毛、まつ毛など一定の長さが決まっています。それは、それぞれの毛のDNAに「この長さで止まるように」と指示が入っているからだそうです。老化して、DNAが損傷すると、通常ならもう伸びてはいけないうちに限界を超えて伸びてしまうのです。つまり、眉毛が伸びると長生きするというよりも、長い眉毛は、老化現象のあらわれで長生きしている証拠だそうです。

眉毛を染めたのはそれ一回きりで、折角白内障手術でよく見えるようになったのに見映えのため見えなくなるのは困ります。



動部の問題を越え社会問題化し日本大学のガバナンス(統治能力)が問われています。
 ▼生きていくかぎり、危機に直面することがあります。不測の事態にどう対処・行動すべきかが大事なのです。
 ▼危機管理の『さしすせそ原則』は「最悪を想って」「慎重かつ素早く」「誠意をもって組織で対応する」のだそうです。敏速で的確な対応、被害を受けた者に対する誠実な対応、管理職中心の組織対応、これが機能すれば、「災い転じて福となす」となります。
 ▼危機管理学部があるのは、国内では加計学園と日大だけだそうで、両者とも国内をゆるがす危機に直面しているのは皮肉なものです。

▼拙院も庫裡新築の解体工事で近隣からのクレームなどで危機管理に心を砕く毎日です。(住職記す)
 ▼2月に寝屋川ハーフマラソン、4月に水都大阪ウルトラマラニック70キロに出場。70キロは8時間6分でゴール。脱水症状を起こしかけて無理のできない年齢に近づいたのだと痛感しました。
 ▼娘たちが通う本田小学校PTA会長の任務も無事に終えてホッとしています。
 ▼9月10日以降は、代々受け継がれてきた『九島院』を護っていくという大きな任務があります。お檀家の皆様のお力添えを頂き、任務を全うしたいと思っています。どうぞ、ご支援、ご協力の程宜しくお願い致します。(副住職記す)

九島院のフェイスブックページを作りました！検索してみてください！

水灯会 (お施餓鬼法要)

8月19日(日)午後1時半より

※ご先祖供養。宗旨に関係ありません。ご回向お申込み下さい。法話：住職

大亀地藏尊盆

8月23日(木)午後7時より

※大亀地藏尊埋葬者供養の法要※

ご案内

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。